

WAC-8 展覧会会場&イベント Exhibition and Event

世界考古学会議 第8回京都大会
World Archaeology Congress-8 Kyoto
AUG.28th-SEP.2nd <http://wac8.org/>

会場A | 京都文化博物館 中京区三条高倉

本館

01 総合展示「アートと考古学展 ～物の声を、土の声を聴け～」

日時:7月23日(土)～9月11日(日) 10時～19時30分

主催:京都府、京都文化博物館

共催:NPO法人 WAC Japan、世界考古学会議第8回京都大会実行委員会 助成:京都造形芸術大学

入場料:一般 500円(400円) 大学生 400円(320円) 高校生以下は無料 ※①内は20名以上の団体料金

02 総合展示「京都府内の学校所蔵考古・歴史資料展」

日時:8月13日(土)～10月10日(月・祝) 10時～19時30分

主催:京都府、京都文化博物館

共催:NPO法人 WAC Japan、世界考古学会議第8回京都大会実行委員会

協力:京都府立鴨沂高校 後援:京都府教育委員会、京都市教育委員会

入場料:一般 500円(400円) 大学生 400円(320円) 高校生以下は無料 ※①内は20名以上の団体料金

別館

01 講演会「神々も踊る古代都市:中南米のアート、考古学、地域コミュニティ」

日時:8月28日(日) 13時～16時30分

村上達也(デュレール大学准教授)、嘉幡 茂(ラス・アメリカス・プエブラ大学准教授)

「なるほど!マンガが生み出す古代遺産:メソアメリカ史を書き(描き)かえる」

芝田幸一郎(法政大学准教授)「ペルー古代壁画群の発見、広報のジレンマ、市民活用の芽生え」

古手川博一(ホルト博物館館長)「メキシコの考古学教育とパブリック考古学への挑戦」

主催:NPO法人 WAC Japan、世界考古学会議第8回京都大会実行委員会、京都文化博物館 共催:日本学術会議

参加費:無料(ただし京都文化博物館総合展示入場券(半券可)が必要)

02 フォーラム「備前焼 アートになった土窯:地域の文化遺産の継承と創造」&展示

日時:8月30日(火) 10時30分～12時(展示:8月29日(月)～9月2日(金)、於:別館ホール)

講師:平川 忠(備前焼陶芸家)、赤井夕希子(備前市埋蔵文化財管理センター)

主催:NPO法人 WAC Japan、世界考古学会議第8回京都大会実行委員会、京都文化博物館 共催:日本学術会議

参加費:無料(ただし京都文化博物館総合展示入場券(半券可)が必要)

03 フォーラム「物の声を聴く!:出品者による展覧会の見方・楽しみ方の紹介」

日時:8月30日(火) 13時～17時

講師:松井利夫、日下部一司、伊達伸明、八木良太、家成俊勝、村野正景、安芸早穂子

主催:NPO法人 WAC Japan、世界考古学会議第8回京都大会実行委員会、京都文化博物館 共催:日本学術会議

参加費:無料(ただし京都文化博物館総合展示入場券(半券可)が必要)

04 ワークショップ「芸術家と考古学者と一緒にアートを作ろう」

日時:8月31日(水) 10時30分～17時

講師:伊達伸明、日下部一司、八木良太、村野正景ほか

主催:NPO法人 WAC Japan、世界考古学会議第8回京都大会実行委員会、京都文化博物館 共催:日本学術会議

参加費:無料(ただし京都文化博物館総合展示入場券(半券可)が必要)

05 シンポジウム「文化財庭園の修復と考古学」

日時:9月1日(木) 13時30分～16時30分 参加費:無料

「趣旨説明」仲 隆裕(日本庭園学会関西支部長・京都造形芸術大学教授)

「講演① 庭園の考古学 ―平安京と発掘庭園―」鈴木久男(日本庭園学会会長、京都産業大学教授)

「講演② 京都市内の文化財庭園の修理と考古学的調査との相互関係」

今江秀史(京都市文化財保護課文化財保護技師、大阪大学大学院)

「講演③ 名勝庭園における歴史的景観の表現方法と諸課題」吹田直子(京都府教育庁文化財保護課)

「講演④ 宇治の歴史まちづくりと考古学」杉本 宏(宇治市歴史まちづくり推進課)

主催:NPO法人 WAC Japan、世界考古学会議第8回京都大会実行委員会、日本庭園学会関西支部 共催:日本学術会議

06 シンポジウム「学校の「たからもの」を発掘しよう!学校所蔵考古・歴史資料のこれから」

日時:9月2日(金) 10時30分～16時30分 参加費:無料

◎基調講演 ～いま、学校所蔵資料の何が課題で、何に取り組もうとしているのか?～

「高校考古の過去・現在・未来」市元 壘(東京国立博物館 主任研究員)

「京都市における学校所蔵資料の現状と課題 ―学校所蔵資料論の構築へ―」和崎光太郎(京都市学校歴史博物館 学芸員)

◎事例報告 ～学校の所蔵資料の具体例と取り組み～

「鴨沂高校 地理歴史科・京都文化科での取り組み」島田雄介(京都府立鴨沂高等学校 教諭)

「考古学者・人類学者と学校教材 ―模型標本を例に―」平田 健(東京都教育委員会 学芸員)

「学校と博物館と地域の連携 ―考古資料を中心に―」村野正景(京都文化博物館 学芸員)

◎パネルディスカッション ～学校所蔵考古・歴史資料のこれから～

パネリスト:市元 壘、和崎光太郎、島田雄介、平田 健 司会:村野正景

主催:京都文化博物館地域共働事業実行委員会(京都府、京都文化博物館、京の三条まちづくり協議会、姉小路界限を考える会)、

NPO法人 WAC Japan、世界考古学会議第8回京都大会実行委員会 共催:日本学術会議

別館2階講義室

ワークショップ「真弧。マコ? Mako!! ～考古学のヒミツ道具～」

日時:8月28日(日) 10時～17時 ※時間内、随時受け入れ 参加費:無料

講師:考古学徒+ちやいれじ(鈴木康二、中村智孝(公益財団法人 滋賀県文化財保護協会))

主催:NPO法人 WAC Japan、世界考古学会議第8回京都大会実行委員会、京都文化博物館 共催:日本学術会議

会場B | 建仁寺塔頭 両足院 東山区大和大路四条下ル 建仁寺境内

展覧会「Garden of Fragments」(カケラたちの庭より) 8月27日(土) 13時～9月3日(土) 13時

出展者:長岡國人、TANJC、馬場 恵、堀江武史、宮本ルリ子、Katherine Sandnas、Jim Wheeler、Chan Aye、Kalex Beckai、大森準平、京町家再生研究会+京町家作事組、関西学院 Osaka International School、Ilona Bausch、吉田泰幸、堤 隆、Liliana Janik、Peter Matthews、安芸早穂子

内容:考古学という眼で見た世界は記憶と記録のカケラでできている

主催:NPO法人 WAC Japan、世界考古学会議第8回京都大会実行委員会 共催:日本学術会議

入場料:600円 開廊時間:10時～17時(荒天の場合は閉館あり)

会場C | 高瀬川四季AIRと高瀬川ききみずガーデン 下京区天満町456-27

01 展覧会「ドコデモ考古学!」8月28日(土)～9月3日(土)

出展者:河内一浩、Sarah Bear、Stu Marfe、鈴木康二

内容:ある考古学研究者のマニエックなフィールドノートの記録。違う眼で見れば世界はこんなにオモシロイ

主催:NPO法人 WAC Japan、世界考古学会議第8回京都大会実行委員会 共催:日本学術会議

入場無料 ワークショップは参加費(材料代)有り 開廊時間:12時～19時 休廊日:会期中無休

02 ワークショップ「水景色、誰でも考古学体験」8月28日(日)～9月3日(土)

内容:川床で、考古学に親しむための楽しい企画

主催:NPO法人 WAC Japan、世界考古学会議第8回京都大会実行委員会、高瀬川ききみずガーデン実行委員会

材料代:500～600円程度 親子割引あり 開催時間:13時～夕刻まで 休廊日:会期中無休(荒天の場合はキャンセルあり)

会場D | ヴォイスギャラリー MATSUO MEGUMI+VOICE GALLERY pfs/w 下京区富小路通高辻上ル(仏光寺通下ル)

01 プレイベント「愛好家の面影」6月11日(土)～7月2日(土)

出展者:松本和子 内容:ブロンズレスコとプレスコストラップの展示

主催:ヴォイスギャラリー(MATSUO MEGUMI+VOICE GALLERY pfs/w)

特別プログラム:会期中の土曜日13時～18時、ブロンズレスコの公開制作(予約不要)

入場無料 開廊時間:11時～19時(最終日は17時まで) 休廊日:日曜・月曜

02 展覧会「剥離と忘却と」8月29日(月)～9月2日(金)

出展者:softpad(粟津一郎・上芝智裕・奥村輝康・竹内 創・泊 博雅・外山 央・南 琢也)、横谷奈歩

内容:環境音を文字に変換するメディアアート、場の記憶を掘り起す現代美術作品

主催:NPO法人 WAC Japan、世界考古学会議第8回京都大会 WAC-8実行委員会、ヴォイスギャラリー(MATSUO MEGUMI+VOICE GALLERY pfs/w)

助成:京都府文化力チャレンジ補助事業 ※softpadの展示について 共催:日本学術会議 入場無料 開廊時間:11時～19時

関連展とトーク「剥離と忘却と」

8月27日(土)・28日(日)および9月3日(土)～10日(土)

出展者:softpad、横谷奈歩

内容:出展者や考古学関係者によるトークほか。詳細については、http://www.voicegallery.org/exhibition_event.phpをご参照ください。

主催:ヴォイスギャラリー(MATSUO MEGUMI+VOICE GALLERY pfs/w)

助成:京都府文化力チャレンジ補助事業 ※softpadの展示について 入場無料 開廊時間:11時～19時 休廊日:9月4日(日)・5日(月)

会場E | 拾翠亭 (京都御苑内・九條家遺構 茶室)

茶会型パフォーマンス「超縄文vol.2」8月31日(木)

出演者:合田有紀・野村香子(コンテンポラリーダンス)、前田英一(パフォーマンス)、中村 大(考古学)、横谷奈歩(現代美術)

美術作品:小川しゅん一、日下部一司、softpad、横谷奈歩 資料協力:中村 大

内容:考古学と現代芸術の対話

主催:超縄文実行委員会 助成:京都府文化力チャレンジ補助事業

協力:アート&アーケオロジフォーラム事務局、ヴォイスギャラリー(MATSUO MEGUMI+VOICE GALLERY pfs/w)

時間:1回目 9時30分～10時10分 2回目 11時00分～11時40分 3回目 13時00分～13時40分

料金:茶会参加=要予約・各回10人まで・1,000円(飲み物・菓子+資料代) 見学のみ=先着順・各回20人まで・500円(菓子+資料代)

予約フォーム:<http://form1.fc2.com/form/?id=34e191682b843cac>

お問い合わせフォーム:<http://form1.fc2.com/form/?id=b726842df3cd035d>

会場F | 京都市考古資料館 上京区今出川大宮東上ル

展覧会「世界遺産を掘る」7月9日(土)～11月27日(日)

内容:京都にある世界遺産17社寺のうち、発掘が進んでいる15社寺の遺物を展示

入場無料 開廊時間:9時～17時(最終入場16時30分) 月曜日は休館日

会場G | 元・立誠小学校 中京区備前島町310-2(木屋町蛸薬師下ル)

01 世界の子ども作品展覧会「家と家族の記憶の箱展」8月29日(月)～9月4日(日)

出展者:関西学院大阪インターナショナルスクール・関西学院千里国際学園&同志社インターナショナルアカデミー

内容:多様な国々の子ども達が、家と家族の思い出を作品にして小さな箱に詰めました

同じ刻を生きる作家展と同時開催 入場無料 開廊時間:11時～18時(最終日は17時まで)

02 「京町家作事組・子どもと学ぶ町家の土壁ワークショップ」9月3日(土)・4日(日)

内容:京町家に伝わる知恵を詰め込んだ土壁つくりを体験するチャンス

1日目 大工さんと一緒に竹とワラ縄で壁の骨組を編む(土曜日) 2日目 「現代の名工」さくあなが指導する土壁塗りと泥団子(日曜日)

材料代:600円 開催時間:11時～14時